

学校保健委員会だより

酒田市立鳥海小学校

令和6年10月30日

今年度の学校保健委員会を10月23日に開催しました。昨年度からPTA研修育成部の方にも参加いただき、当日は30名の参加のもと、下記の内容についての報告や話し合いを行いました。話し合いの中では各家庭での様子や工夫、今後の取り組みについての意見が活発に出され、有意義な時間となりました。

一部ではありますが、報告させていただきます。

「体力・運動能力調査」の結果について・・・別紙に結果を掲載

「定期健康診断」の結果について・・・別紙に結果を掲載

話し合い（意見交流）から

「メディアの時間を減らし、運動・遊びや読書に親しむための工夫」

～低・中・高グループに分かれての話し合い～

*実態（様子） ☺各家庭で工夫していること ☆今後取り組んでいけそうなこと

低学年グループ

- * YouTubeの視聴時間が多い。
- * 習い事をしていて、メディア時間は少ない。
- * 天気がいい日は進んで公園など外に連れ出されることが多い。
- ☺メディアは時間を決めてやっている。
- ☺興味のある本を借りてくる。
- ☺マンガなど見やすい本からはじめて、読書につながることもある。
- ☺動画を見てインプットするだけでなく、どんな内容だったか家族で話題にしている。
- ☆YouTubeがダメなわけではなく、何を見せるかが問題。自分の好きなことなどから、今後の趣味へつながることもある。つまり、YouTubeを見るためではなく、使う生活をするという視点を持ちたい。
- ☆外での遊びにいっぱい誘う。



中学年グループ

- * YouTube、ゲーム、スマホ等している。
- * メディアの時間が多い。
- * 保育園児は2才くらいからYouTubeをみているようだ。
- ☺スポ少や習い事など、別のものに興味が向かうように声がけしている。
- ☺時間を決めたり、習い事などが終わってからなど、制限をかけている。
- ☺興味のあるような本を準備した。
- ☆遊ぶ環境をつくっていく。
- ☆子どもたちの興味を広げていく。
- ☆保育園では園庭開放など、遊ぶ場の提供も考えている。
- ☆学校では縦割り班での読み聞かせ、PTA研修育成部では「読書」についての親子研修を予定している。



高学年グループ

*メディアに制限をかけたりしているが、抜け道があり、その結果、休日は何時間もメディアにふれていることもある。

*保育園児は最近ではInstagramもみている。

☺保育環境にメディアは置かず、子ども同士の関わりを大切にしている。

☺宿題など終わってからでないだとダメと約束している。

☺親が強制的に連れ出す。自転車で出かけるなど。

☺アニメ系の本など、子どもの興味あるものを探して読んでいます。

☆スポ少の活動を学校で紹介したり、体験できたりすると、興味・関心が広がると思う。

☆親世代が遊んでいたような昔の遊びを紹介する。例えば、缶けりや花いちもんめなど。

☆本に親しむきっかけ作りとして、YouTubeの文学紹介のチャンネルからおすすめの本を選ぶという宿題を出すことも考えられる。



学校医の先生方よりご指導

保健師 黒石 純子さん（上田地区担当）より

- ・「メディア端末とのおつきあいポイント」（→別紙参照）を教えてくださいました。
- ・予防接種について、日本脳炎（4年生）、二種混合（6年生）、子宮頸がんワクチン（6年生女子）にそれぞれ通知があるので、主治医と相談の上、接種を。
- ・市民講演会の案内がありました。

「なぜ我々は何かにハマるのか、身近にある依存について」

講師：山容病院院長 小林和人 氏

日時：11月29日（金）午後1時30分～3時15分

会場：酒田市総合文化センター

*詳細は酒田市ホームページをご覧ください。



*校医の先生方は医師会の会合などと重なってしまい、残念ながら欠席となりました。

縦割り班 遊具遊びフォト（10/15～10/25）

